



「群馬県立世界遺産センター紀要 第4号」 の発行について

群馬県立世界遺産センター「セカイト」では、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」における技術革新と技術交流、絹産業や絹に関する歴史文化等の調査研究に取り組んでいます。このたび、令和5年度調査研究の成果を「群馬県立世界遺産センター紀要 第4号」として発行しましたのでお知らせします。

1 主な内容

- (1) 世界遺産に登録された「荒船風穴」の機能や役割、日本の施設が世界生糸市場で果たした役割などをめぐる研究発表を行った「セカイト講演会」の記録
- (2) 東京大学名誉教授 石井寛治氏をはじめとする専門研究者による執筆論文
- (3) セカイト研究員による産業遺産に関連する研究論文

2 発行部数

300部（A4版、本文152ページ）

※セカイトの調査研究成果を県内外に発信するため、研究機関および関係機関に配付しています。

3 閲覧方法

- (1) 冊子はセカイトで閲覧することができます。
- (2) 本文はセカイトホームページからダウンロードすることができます。

○本文ダウンロードURL

<https://worldheritage.pref.gunma.jp/whc/17910/>

